

## かみくげ恐竜の里新聞

令和2年1月20日

発行…上久下恐竜の里づくり部会

第123号

上久下地域協議会  
0795 78 0001

## 令和の新年を迎えて

上久下地域協議会 会長 村上茂



上久下地域の皆さん、新年明けましておめでとうございます。

今年の年明けは、穏やかな天候にも恵まれ、皆さんご家族で新年をお祝いされたいと思います。日頃は、私たち自治協の活動にご理解とご支援いただいていることに感謝申し上げます。さて、上久下地区に於いては、篠山―山南線道路の川代トンネル開通に続いて、今春には青田南バイパス拡幅工事及び宮前橋が完成し、3月末には開通式も予定しています。これにより、多くの人の往来が便利になり、上久下にさらなる賑わいも増してくると思います。

## 新しい年を迎えて

上久下自治会 会長 西垣 孝司



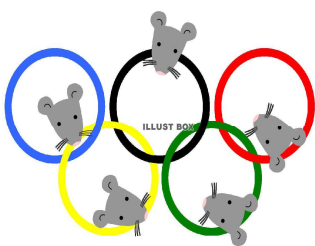
また、上滝発電所跡の上流側に、広田―阿草間山崩れ通行不能のため、広田―上滝間に連絡橋が新設される計画についても具体的検討に入っていきます。山南地域に於いては、中央グラウンド跡地に新設予定の統合中学校が令和5年開校にむけ、具体的検討に入っていきます。今年度は東京オリンピック開催の年、色々と全国的にも行事がある中、上久下地域の自治協議会活動にも変わらぬご協力をお願いして、今年一年が皆さんにとつて平穏、無事に過ぎることをお祈ります。

新年あけましておめでとうございます。

昨年は平成から令和に時代が変わった新時代の幕開けでしたが、全国的に自然災害の多い年でありました。被災された方々にお見舞いを申し上げます。幸いにして上久下地域においては、そんなにも大きな被害がなかった事に安堵いたし、感謝いたしております。

子年の今年は「繁栄」。ねずみ算という言葉の通り、ねずみは子供をたくさん産むことから繁栄の象徴とされ、子年は上げ相場になるといわれています。子年の格言にあやかり、今年も上久下がますます発展するよう願っております。

今年度は、完成開通が遅れております青田の初原川の橋が三月には完成し、上久下から谷川への七七号線の交通がスムーズになります。便利になる反面、交通事故の危険性も増すでしょう。皆さんスピードは控えめに安全運転でお願いいたします。信号機の無い地区を継続いたします。自治会長会を代表いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。健康に注意（チュウイ）し、頑張り（マウス）ます。



## 北太田とんど祭り

各自治会でとんど祭りを実施されたと思いますが、北太田自治会では1月12日に恒例のとんど祭りをグラウンドで行いました。前日から準備したやぐらに、午前9時30分点火。注連縄や門松が勢よく燃え、時折竹が弾ける音の中で、お餅を焼いたり、書初めが高く舞い上がるのを楽しみました。おいしい豚汁も用意され、お腹も充分満たされました。



## 一発花火を終えて

かみくげ宿 宿長 土田 正博  
かみくげ宿 一同

新年明けましておめでとございます。

昨年中は、かみくげ宿の「何これ？」つて動きにお付き合ひ頂きました。今年も何卒御覚悟の程よろしくお願いいたします。

「我がが」かみくげ宿。昨年も凄いいことをやりよりました。なんと、三年連続で雨を降らせることに成功しました！宿の連中はつづつづいていないのか!? はたまた、徳がそなわつていないのか!? いや、三年も続くというのは逆に、相当強力な運があるのでしようね。楽しみにしておいて下さいね、まさかの四年目を……

さて、三回目の一発花火も無事打ち上げられました。「今年は綺麗だったね」、「一発じやないやん!」、「いろんな色がついてて良かったね」、「やっぱ短か過ぎやん」と、評価はいろいろでした。でも打ち上げてしまえば「うちのもんじやー!」つて感しすかねえ。宿のメンバーも、なんとか地域のみなさまに「おもてなし」をしようと、安納芋を焼き、豚汁を作りました。あと、プロではないですが生ギターでの歌もあり、恒例?の「濃い薄



(うす)ブラザーズの漫談もありで、皆さんも少しは楽しんで頂けたのではないでしょううか。前回よりも打ち上げまでの時間が短く感じたのは私だけでしょうか。クセの強い「おもてなし」でなんか、すみません。

お礼を一つ。熱くて美味しかった、みつみ学園の先生たちのたい焼き! 外部からの出店は、地域づくりに幅を持たせてくれるものでした。ホンマにありがたかった。感謝、感激この上なし!! 完売に協力して頂いた方々にも感謝ですね!

もう一つお礼を、募金について。今回の花火は資金が乏しく、募金箱を設置させていただきました。防災無線、SNS、ラジオ収録、チラシ等の発信だけでも関わらず多くの募金が集まり、花火打ち上げ費用の半分近くを賄えるほどでした。今年も何とか打ち上げられれば良いのですが、こちらも御覚悟を!!

打ち上げ当日の活動内容としては、今回も短冊に願いを込め、花火の筒に入れて打ち上げる企画を実施しました。前回同様、子供たちの純粋な願い、大人たちの欲まみれの思い。感謝の気持ちや伝えたい言葉など、六〇〇ほどの短冊が集まりました。協力、本当にありがとうございました。

同時にかみくげ宿に対してのアンケートも募集したところ、みなさまから心温まる、そして明日・来年へと歩み出せるありがたいお言葉を頂戴しました。その中の一部ですがご紹介いたします。

○今年も家族の楽しく元気で一年をおくれた事に感謝して短冊を書かせて貰いました。このような素晴らしい企画に感動と喜びです。上久下を愛する皆様の活動について本当に嬉しく感謝しています。女性の参加

者があれば素晴らしいなと思っています。

○すっかり冬の風物詩になりました。クリスマスよりも一発花火! もっと外にアピールしてください。等々、こんな嬉しい内容でした。

かみくげ宿の評判、知名度共にFacebook、ブログ等アップしてる事で、ぐーんとなぎ登りみたいです。ありがたや、ありがたや。自分たちが楽しむことが周りの人の笑顔や幸せになっているとしたら、これほどうれしいことはありません。もつともつと多くの方に届くよう励んでいきたいと思っています。

最後になりましたが、かみくげ宿の指針とも言える言葉をご紹介いたします。

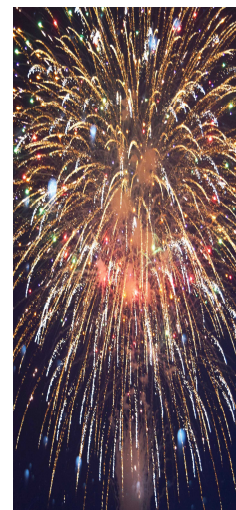
『織錦在郷(しよくきんざいごう)』  
「故郷に錦を飾る」という言葉があります。これは、故郷を離れて別の土地で立身出世し、名声を得た者が晴れがましく故郷に戻るといふぐうの意味でしょうか。

それとは違って、『織錦在郷』とは「故郷に居ながら、故郷で錦を織り続けること」を意味するものです。私たちはこの言葉に、「故郷に居ながら、故郷で錦を織り続けること」を樂しめる心こそが、地域を元気に、豊かに、幸せにする力になる」という願いも込めて使っています。なかなか良い言葉だと思いませんか。

上久下にはこの心を持ち、実践している先輩や後輩がたくさんおられます。ぜひ、私たちと一緒に活動しませんか! 老若男女を問わず、急募いたします!!

四年目の二〇二〇年、令和二年は東京オリパラに匹敵するほどのいや、これは言い過ぎです。はい、すみません、もとい、これまで以上にみなさまに笑顔を届け躍進できま

すよう、かみくげ宿一同、切に、切に精進いたします。引き続きみなさまからのご支援と、強力な御覚悟をよろしくお願い申し上げます。



小学校グラウンドから見た花火



打ち上げ1時間前の本部会場



集まった短冊の一部

## 2月の予定

- ◆ 2月1日(土) 地域づくりセンター清掃 (青田篠場) 午前9時から
- ◆ 2月14日(金) 恐竜の里づくり部会 午後7時30分から
- ◆ 2月19日(水) 自治会長会 午後7時30分から
- ◆ 2月22日(土) 地域づくりセンター 清掃(阿草) 午前9時から
- ◆ 2月25日(火) 恐竜時計台のカフェ 午前10時から
- ◆ 2月26日(水) 桜まつり実行委員会 午後7時30分から